



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするろ〜ど

2022/4月号 第270号

かいほうし
会報誌

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

〜サロン月間カレンダー4月〜

「市へ要望書提出」

1月17日(月)から日本語学習会をはじめ、そのほかの活動を休止していましたが、3月21日(月)に「まん延防止等重点措置」が解除されたこととともない、今年は春休みを設けず、3月25日(金)の夜の学習会を皮切りに、ほかの活動も再開することになりました。引き続き4月からの新学期へ入ります。変更がある場合は、追ってお知らせします。

去る2月28日(月)、府中市市民協働推進部の堀江部長と面会し、サロン移転に際しての要望書をお渡ししました。

1月25日に実行委員有志でフチュールを訪れ、事務局として、また学習室として使用が予定されているスペースを見学しました。その後、2月9日の第1回目の移転準備委員会で見学後の感想や意見を出し合い、その結果、以下の2点を要望書としてまとめました。

■定例日本語学習会

日時：3月25日(金)夜の学習会からスタート
月・午前10時～昼12時 午後2時～4時
水・午後2時～4時
金・午後2時～4時 午後7時～9時

場所：サロン3階 会議室

注：3月28日(月)の午前・午後の学習会はサロン3階の小会議室になります。また、4月25日(月)、27日(水)、29日(金)はお休みです。

1. 「学研室」か「情報資料室」のスペースを事務局として使わせていただくこと。
2. 新庁舎が落成する5年後には、現在の第2庁舎に戻ること。

要望書の詳細については、事務局にある実行委員会議事録をご覧ください。

この要望書に対しての市の見解は、3月28日(月)に行われた2回目の会談で堀江部長より説明がありました。詳細は、次号で報告します。

サロン移転についての進捗状況は、今後もこの欄で随時、お伝えしていきます。

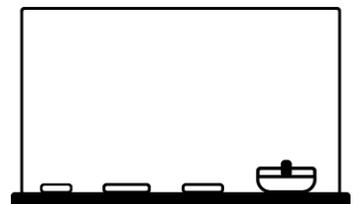
■実行委員会

日時：4月13日(水)午前10時～11時半
場所：サロン学習室

■サロン移転準備委員会

日時：4月13日(水)午前11時半～午後12時半
場所：サロン学習室

*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で聞いてください。



水曜ボランティア 末田 圭治

「3回目のワクチン接種をしました」

岡林 秀雄 (アメリカ)

3月6日 武蔵府中 LE SIGNE (ル・シーニュ) でモデルナのワクチン接種をしました。1回目の予約は取るのが大変でしたが、今回の予約は、一度、問い合わせをすると、音声応答の予約を教えてくださいました。そこに電話すると予約が取れました。とても早くできました。

熱は出ませんでした。ただ腕に痛みがありました。今は、痛みはないです。1回目と2回目は、ファイザーでした。今回と同じように腕の痛みだけで、熱は出ませんでした。

今回の3回目はモデルナです。同じ種類のワクチンより、交互接種の方が抗体の増え方が大きいとの情報や、東京都知事の池田さんや、尾身茂会長（政府の新型コロナウイルス対策分科会）も「交互接種」をしているので、モデルナにしました。

体験事後でこの原稿を作成しました。今は、12日ですが、私は元気です。ありがとうございました。
(原稿作成支援 編集部)



まだ、梅はすべてが満開には至っていませんでしたが、3月5日(土)に、郷土の森に、何人かのボランティアと梅を見にでかけました。その場に、学習者の方たちも居合わせたので、写真を撮りました。



久しぶりに会えたことで、「2か月振りにこうして満開の梅の下で会えて良かったね」、「屋外だから皆で会えたね」と話していました。近況を報告しながら、スポーツをしている話にもなり、一緒にやりましょうという進展もありました。



以前に梅まつりに来た学習者の話題も聞くことができました。梅を見に来た学習者が、母国の友人にその梅の動画を送ったところ、その友人から「日本人が長生きをする理由がわかった」と言ったそうです。花を愛し大切に鑑賞するおおらかな心で、長生きをする秘訣を見出したのでしょうか。

次は、桜の花見です。府中の森公園や、多磨霊園などで、満開の桜を愛でながら、長寿の英気を養うのはどうでしょうか。

(写真提供 金曜夜ボランティア 橋本せい子)

とう こう 投◇稿

「“府中市散歩ガイドづくり”

とうきょうがいでいれんけいプロジェクト さんか
「(東京外大連携 P J) に参加して」

げつようごぜん と き りゅういちろう
月曜午前ボランティア 登喜 龍一郎

9月中旬、サロン事務局からこのプロジェクトへのお誘いがあり、大学の授業にオンラインで参加し学生と意見交換しながら「外国人向けの散歩ガイド」を作成する場であることを知り、お役に立てるならという思いで参加させていただきました。Zoomを使った授業を通して、学生たち全員が府中市以外出身であることを知り、40年近く府中に住んでいる自分の経験から、府中市全体の風光明媚な散歩コースやスポットを自分でも歩いて確認しながら助言できるように心がけました。

計4回のオンライン授業を通して、11人の学生たちが4つの班に分かれ、それぞれの担当内容を責任をもって事前に準備し発言している様子や代表者が全体を切り盛りしている姿を見て感心するとともに、自分のいい加減だった学生時代を深く反省させられた、貴重な経験ができた半年の活動でした。

すいようごご こいらい まさと
水曜午後ボランティア 小岩井 雅人

今回のプロジェクトを通じて私自身府中の歴史を学ぶ機会を与えていただいたことに感謝申し上げます。

分倍河原の古戦場がどこにあるのかわからなかった私に今ではきれいな公園がありますと学生さんが呼応してくれました。逆に分倍河原駅前にある合戦の功労者である新田義貞の銅像があることを学生さんがご存じなかったりお互い中途半端な知識が行き来して会話が楽しかったです。でも府中に60年も住んでいるのに府中のことを何も知らなかったんですね。自宅のある新町だけでなく他の地域

にも行ってみたいです。そんな気持ちが高鳴りました。他の地域に出向くことで交流が進み市民が理解し合い仲良くなれるかもしれませんね。

雑談でのエピソードですがズームミーティングで学生さんの名前や出身地を手話で教えて差し上げたときさらさらした目で興味を示してくれました。外大生は言語のスペシャリスト所以か。学生さんとの出会いでたくさんの発見ができました。

ありがとうございました。



なつ がくしゅうしゃ ツアイ 「懐かしい学習者たち～蔡きょうだい」

げつようごご かよう ゆみこ
月曜午後ボランティア 萱生 由美子

サロンでは長く記憶に残る学習者との出会いがあります。台湾の蔡きょうだいは私にとっても、とても懐かしい人達です。

2015年4月、通称アキラ君と妹のカヨちゃんがサロンにやって来ました。アキラ君は日本の専門学校でコンピューターグラフィックスを学ぶ為、カヨちゃんは台湾の日系企業に就職する為、新宿の日本語学校に通いながら月、水、金の午後はサロンで日本語を勉強していました。

真面目な二人は、学校からサロンに直行するといつも学習室の後ろの方で二人並んで遅いお昼を食べているのです。お雛様の様な兄妹のほほえましい姿はボランティアのみんなから親しまれていました。誰かが話しかけると、しっかり者のカヨちゃんが8割、アキラ君が2割の比率で返事をする、という具合でした。

私の担当だったアキラ君はおっとりした優しい性格で、学習発表会への参加を勧めた時も、「人前で話すのは苦手なので・・・」と、初めは消極的でした。周囲からの再三の勧めに何とかやる気になり、スピーチも上手に出来て、みんなに褒められたことがその後の本人の自信に繋がったようでした。

2016年の4月には、N2に合格して帰国したカヨちゃんと交代するかのようになり、一番上の姉のカナチ

わたし 私の☆つばやき

やんが参加。彼女は法律関係の仕事をやめ、日本のパティシエ養成学校を目指して勉強する大変な頑張りで屋さんでした。

それから一年後、2017年の3月にはアキラ君もカナちゃんも努力が実って夫々の学校に入学が決まりました。水曜日のアキラ君担当だった永江さんと私とで二人のミニ送別会をやり、カラオケで賑やかに送り出したのがつい昨日の様です。

そして、翌年の春休みに私と夫が台北を訪れた際には蔡ファミリーの皆さんに大変お世話になりました。二日目にアキラ君とお母さんが車で、私が昔見た台湾映画『悲情城市』の舞台になった九份に



九份にある茶店

連れて行ってくれました。夕暮れに山頂から眺めた海岸の景色は美しく、明かりの灯った坂の街はとても懐かしい感じがしました。九份は今も私の大好きな街の一つです。

蔡きょうだいの性格の良さと、仲の良さは、やはり理解のあるご両親の元で育ったことが大きく影響しているのでしょう。

カナちゃん、アキラ君、カヨちゃん。三人とも夫々の道をこれからも元気に歩んでいって欲しいと心から思います。



台北の台湾料理店で 左からアキラ君、萱生さん、妹のカヨさん

3回目のワクチン接種が始まりました。すでに接種を終えた方々の声をこの欄で紹介しています。

社会活動を再開する転換点

金曜午後ボランティア 鷹見 正昭

2月17日、3回目のワクチン接種を済ませました。1回目から全てモデルナ製です。モデルナの副反応は重い？と言う理由でモデルナを避ける傾向がありますが、少しでも早く接種する方が良いと判断して、今回もモデルナ製の接種会場を選択しました。

副反応は翌朝から表れました。症状は熱が高い時で38度。腕の痛みは1週間続きました。最初の3日間は腕が上がらないこと、寝返りが出来ないことで苦労しました。

既に、コロナ禍の生活は3年目に入りました。オミクロン株は重症化率が少ないと言われていますが、不安はあります。もし、感染したら？後遺症がないか。重症化した時、受け入れ医療施設はあるか。心配は尽きません。しかしながら、私の拙い見識ですが、生活のスタンスを徐々に元に戻す時期に来ていると感じています。感染に気を配りながら、社会活動を再開する転換点であると思います。マスク着用、手洗いの励行等を厳守しながら従来の日常生活が早く戻ってくることを願っております。



さいわ 副はんのう 幸いにも、副反応はありませんでした

げつようごぜん 月曜午前ボランティア 原田 満彦

1回目(6月25日)、2回目(7月16日)、3回目(2月10日)に接種しました。1・2回目の時はネットで予約を入れるのが希望者が多くて大変でした。希望した日よりかなり遅くなりました。しかし、3回目は予約した次の日に予約が取れました。市民活動センターでの集団接種です。

当日、予約時間より45分前に到着したので、上の階の待合室で待っていました。すぐにスタッフの方が来て、接種場所に案内されました。希望者が少なかったからでしょう。その後、スムーズに接種を終えることが出来ました。

幸いにも、副反応はありませんでした。ただ、気になったのはワクチンの効果はいつになったら出てくるのかでした。1週間後なのか、1ヶ月後なのか。今でもわかりません。でもコロナ感染なしです。

こくみん ぎむ は 国民の義務を果たした

げつようごご 月曜午後ボランティア 小杉 英子

まいにち じ ふんごろ とうじつ 毎日16時45分頃、当日コロナ感染者数(東京都)が告げられる。いま(2月17日)17500人超えだが、前の週の同じ曜日より少ないらしい。既に6次はピークアウトしたと新聞にあった。このまま収束してくれるであろうか。

2月6日にプラッツにて第3回目ワクチン接種を受けた。2回目の後は38度5分以上の熱があり、3日ほどダウンした。よって今回は前以て医師に相談し、接種後即解熱剤を飲んだが、当日夕方から発熱、翌日も朝から38度以上の熱と怠さで2日間ベッド上生活。その後も夕方になると37度以上の発熱を繰り返すこと3日間。オミクロン株なら罹った方が楽だったかもしれないと恨み節ばかり唸っていた1週間だった。

からだ は 国民の義務を果たした気分である。

コロナにはもうウンザリ

げつようごご 月曜午後ボランティア 佐藤 英子

1、2回とも集団接種だったので3回目も同様にと思い、webで検索、が、希望日は9分で満員終了になってしまいました。モデルナは不人気と聞いていたので少し驚きましたが、それではファイザーでと検索続行、すると幸運にもすぐに府中診療所に希望日の予約ができました。

当日(2月15日)、初めて行く病院なので迷ったらいけないと早めに家を出たら、結果的に予定時より20分早く打ってもらえました。その夜は何事もなくテレビでオリンピック観戦、翌日も午前中は研修部会に参加したりしていましたが、お昼ごろから急に喉が痛く、体がだるくなりました。風邪に似ているので、それが副作用なのか不明なまま、ルルを飲んで就寝。

次の朝には回復していたのでホッとしました。

コロナにはもうウンザリ、一日も早くおさらばさせてほしいです!



ことばの由来

「ふるさと」

3月号の、クリス ダフィーさんによる『ブリスベンを旅しよう』で、アボリジニのことわざを知りました。

We are all visitors to this time, this place. We are just passing through. Our purpose here is to observe, to learn, to grow, to love, and then we return home.

そして空海の詩とも言われるこんな言葉を思い出しました。

阿字の子が 阿字のふるさと立ち出でて
また立ち返る 阿字のふるさと

「阿字」とは、サンスクリット語の最初の一文字「𑖀」に漢字をあてたものだそうです。「すべての元」という意味を持つ字です。人生に始まりや終わりはなく、𑖀から出発した命がまたそこへ帰っていくのだと詠っています。

アボリジニの先祖や、古代インドの人々、そして1200年前の日本人も、学び成長し、つらいことを乗り越えて、ふるさとへもどっていく安らかな心を求めていたのでしょう。(編集部 岩城)



みんなの広場

「名称変更に関する報告」

2017年7月、ルシーニュ5階に私たち「府中国際交流サロン」と同じ名称の場所が出来、驚きました。

協働推進課直轄の場所で、私たちはどのように関わるようになるのかも解らず、私どもの立ち位置も解らず、同じ名称の弊害が心配されてきました。

1995年4月、ボランティア6団体が集まって、一つの団体となりました。その時に皆さんが新しく団体の名称をいろいろ検討し、皆が集まれる場所の名前ということで「府中国際交流サロン」という名称にしました。以来27年間その名称は定着していますので、同じ名称の場所が出来た時には驚かれる方が多くいました。

数年前にプラッツの「府中国際交流サロン」をNPO法人エンツリーが管理することになり「府中国際交流サロンDIVE」という名称になりました。しかし、同じ「府中国際交流サロン」ではまぎらわしく、DIVEとしてもこの名称にこだわる必要もないことから、2022年4月より「府中国際交流サロン」を外し、名称を「府中市多文化共生センターDIVE」に変更して活動することになりました。

そこで、「府中市多文化共生センターDIVE」と私ども「府中国際交流サロン」とは、これから親密に協力しあって、府中市民のため、府中市に住む外国人のために、活動することになりました。

(編集部)

こんねんど きょうじゅほうけんしゅうかい はじ
「今年度の教授法研修会が始まります」



コロナ感染予防のため、昨年、一昨年と、2年続けて教授法研修会が中止になりましたが、2022年度（令和4年度）は、教授法研修初級Ⅰを5月から、教授法研修初級Ⅱを9月から実施することになりました。対象は、昨年、一般応募された24名の市民の方々に、今年度は、新たに募集はしません。詳細は以下のとおりです。

日程：5月12日（木）～7月21日（木）の間の毎週木曜日全10回。但し、6月23日は休講になります。

時間：午前10時～昼12時

場所：サロン3階 会議室（日本語学習の部屋）

注：7月21日のみ、市役所本庁会議室

講師：山田しげみ先生

（東京外国語大学オープンアカデミー講師）

*詳しいことは、サロン事務局にお問い合わせください。（研修部会）



今回は、「しんにほんごのきそⅡ」復習Kからの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましょう。

■問題

（ ）の中に、「読む」をいろいろな形に変えて、入れてください。

例：わたしは歴史の本を（読み）たいです。

- 1) 暇なとき、音楽を聴いたり、本を（ ）りしています。
- 2) 新聞を（ ）ながら、ご飯を食べます。
- 3) 会議のまえに、この資料をよく（ ）おいてください。
- 4) この雑誌は、まだ（ ）いません。
- 5) ひらがなは読めますが、かたかなは少ししか（ ）。
- 6) 日本の新聞が少し（ ）ようになりました。
- 7) この漢字は何と（ ）んですか。
- 8) この本はいろいろな国で（ ）います。
- 9) わたしは本を（ ）のが好きです。
- 10) 手紙を（ ）ら、安心しました。
- 11) 子どもにいい本をたくさん（ ）せます。

* 答えは8ページの編集後記の後にあります。

ねんど じゆたくひ けってい 「2022年度の受託費が決定」

へんしゆうこうき ～編集後記～

2022年度（令和4年度）の府中市からの受託費は、1,864,000円と決まりました。

3月の実行委員会で、各部会から提出された予算案が検討され大筋が固まり、4月の実行委員会で新年度の予算案の承認を受けることになりました。詳しいことは、事務局の実行委員会議事録をご覧ください。（編集部）



ねんど がくしゆうかいについて き 「2022年度の学習会日程が決まる」

2022年度（令和4年度）の、年間の日本語学習会日程が決まりました。日程表は、サロン事務局に置いてありますので、お受け取りください。また、[ホームページ](#)にも掲載してありますので、そちらでもご覧になれます。（編集部）

言葉の勉強にゴールがない中で、先生が指導をなし終えたと言えるのは、「生徒に自学する気持ちが芽生えたとき」そして「勉強のやり方と楽しさが伝わったとき」だと思います。

数年前、日本語に興味がなく英語ばかり使うフィリピン人の学生に、町で漢字を見つけてくるよう宿題を出しました。

すると彼は「前田」「長島」など難しい字をしつかり覚えてきて「かわいい店員さんの名札に漢字があったから、声をかけて教えてもらった。」と、まじめに答えました。

その日から漢字を少しずつ自習し始め、無理のない練習方法で進めていきました。

今はもうパパになったので、かわいい店員さん探しは卒業したはずですが、町で漢字を見る習慣は忘れていないでしょう。

ボランティアのみなさんは、学習者さんと一緒にこれまでたくさんのゴールを決めてきたと思います。ぜひ、その指導例を『くろする〜ど』でご紹介ください。（岩城）

「日本語を誌上で学習しよう！」の答

- 1) 読んだ
- 2) 読み
- 3) 読んで
- 4) 読んで
- 5) 読めません
- 6) 読める
- 7) 読む
- 8) 読まれて
- 9) 読む
- 10) 読んだ
- 11) 読ま

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤林・和田・岩城・末田

【事務局】 電話：042-352-4178
E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

